

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気に この街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2017年1月1日 No.258

けいはん医療生活協同組合 組織部 〒571-0071 門真市上島町38-8 ☎ 072(882)5025 FAX 072(882)5048 URL http://www.keihan-healthcoop.net e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2016年12月1日現在 世帯数 8,233世帯 組合員数 11,706名 出資金 4億30,755千円

12000人組合員へGO!!



あけましておめでとう

ございます



理事長 戸田 伸夫

けいはん医療生協は昨年、創立25周年の節目にあたり、協議会毎の記念行事や、けいはんしゃべり場を成功させ、第5次3カ年プランの初年度として、医療生協らしく「月間」に取り組みました。3カ年プラン2年目の年として、各協議会議長に、新春の夢を語って頂きました。

あけましておめでとうございませう。昨年、けいはん医療生協は創立25周年をむかえ、大きく成功した記念行事をはじめ様々な取組みに組合員、職員のみなさんにご奮闘いただき、心から御礼申し上げます。さて、安倍政権のもとで、医療介護をはじめとする社会保障制度は、急速に改悪が進められています。とりわけ介護保険制度は、2015年度から新たな介護サービス

の削減、利用者の負担引き上げが進められ、さらに家族の介護負担を増やすなどの見直し案が検討されています。これから一層進んでいく超高齢社会に逆行するもので、多くの国民は不安と憤りを感じています。そうした中で、けいはん医療生協が果たす役割は、誰もが持つていく「元気に暮らし続けた」「くらしつつときの安心」の願いに込めることです。この願いを実現させるためには、地域全体で安心して暮らせるまちづくりを進めることであり、その推進役であるけいはん医療生協への参加と仲間を飛躍的に広げることが求められています。「地域まるごとケア」を実らせるために組合員のさらなるご尽力をお願い申し上げます。

2017年 わたしたちの夢



寝屋川協議会議長 大植 史朗

年金制度改革法案(年金力ツト法案)は年金を下げる法律です。「要支援1・2の訪問介護サービスやデイサービス」を、今年4月から保険から原則外す、

これもひどい。年金でも、介護でも、支給対象者が増える自然増をカットする対策です。これは、保険料を積み立ててきた私達を無視する一方的変更、詐欺、悪夢です。「地域まるごとケア」のけいはん医療生協の出番です。「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる」の実現。そのために医療生協をもっともっと大きくすることが私の夢です。



門真協議会議長 福山 斌尋

新年 私の初夢 その1 「健康保険」全額無料

実現。私がサラリーマンになった時、風邪をひいて医院にいったところ「保険証」をみせれば診察・薬すべて無料でした。無料化実現を！ その2 日本医療福祉生協連300万組合員達成、けいはん医療生協年間目標達成！ その3 門真協議会の一層の充実



守口協議会議長 中西 多恵子

今年私たちはとりまく状況、医療・介護など、安倍政権のもとサービスの削減、負担増で益々生活が困難になってきま

「一人ぼっちの高齢者をつくらない」。組合員のつながり・支えあいを強めることが一層必要です。「ずっと元気にこの街で」暮らしたい。それはみんなの願いです。支えあいの「地域まるごとケア」を強め、楽しい支部づくり・班づくりで絆を強めていきたいと思っています。